

「武力で平和はつくれない、つながり憲法をいかす未来へ」を掲げ、日本国憲法公布76年にあたる11月3日の午後2時から国会議事堂を取り囲む「11・3憲法大行動」が取り組れます。戦争させない・の姿勢をもつて総がかり行動実行委員会の案改憲NO・全国市民アクションの主催です。岸田文雄政権を包囲し迫り詰める国民的共同を広げる重要な行動です。

行き詰まりが一層あらわ

岸田政権の支持率はどのメディアの世論調査でも急落の一途です。安倍前首相への弔意を押し付ける連続の国葬を強行したことへの批判はおさまません。統一協会と国民党との底なしの悪者が次々と判明する中、徹底調査し

主張

11・3 憲法大行動

なら、首領と國民は不協を嫌うのであります。暮らしと事業を直撃して、この物価高騰に対する対策を講じ、コロナ対策でも成り行き任せの姿勢です。行き詰まつたのが、いつの時代であつたのです。

岸田政権が「敵基地攻撃能力（反撃能力）」保有をはじめ軍備

省の機械要求で過去最大の約5兆6千億円を計上し、年末の予算編は、改憲議論のリードを取った田本維新の会の馬場伸幸代表の質問に、自民党総裁任期中の改

成に向けて大幅に上積みする」とはござらぬならない」と問合せました。の案改憲で「戦争する国づくり」をめざす岸田首相の姿勢が、國民の願いとは相違しません。統一協会の國連団体と直結するところ、大軍拡を許せば、國は大増税を強いられ、社会保障が弱まるなど、野党各党は共闘団体への要望を出しました。難いことは、和平を守るために政治を変えるたかこと共同を大きく進めましょう。11・3大行動をその軸線にしあつよう。

岸田政権包囲する共同大aim

大増強に執念を燃やしている」とは、豊田氏の指摘はもので、メディアの世論調査でも急落の一途です。安倍前首相への弔意を押し付ける連続の国葬を強行したことへの批判はおさまません。統一協会と国民党との底なしの悪者が次々と判明する中、徹底調査しつづけています。軍事力を年以内に抜本的に強化し、軍事費を国内総生産（GDP）比で3%以上大軍拡方針を盛り込むために、政府と与党内の議論を進めていました。岸田政権は、「安保法制の廃止」と「立憲主義の回復を求める市民連合」が、野党各党は共闘団体への要望を出しました。難いことは、和平を守るために政治を変えるたかこと共同を大きく進めましょう。11・3大行動をその軸線にしあつよう。